

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 1 区分
【発行日】平成 17 年 6 月 9 日 (2005.6.9)

【公開番号】特開 2003-334596 (P2003-334596A)
【公開日】平成 15 年 11 月 25 日 (2003.11.25)
【出願番号】特願 2002-141453 (P2002-141453)
【国際特許分類第 7 版】

C 0 2 F 11/00

C 0 2 F 3/12

C 0 2 F 11/04

【F I】

C 0 2 F 11/00 Z A B Z

C 0 2 F 3/12 S

C 0 2 F 11/04 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 9 月 3 日 (2004.9.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 5】

ここで必要とされるアルカリ剤の量は、汚泥の種類、濃度、および状態等に応じて適宜決定することができる。本発明の方法においては、アルカリ処理後の汚泥は後段で生物学的に低分子化および／または無機化されるので、アルカリ処理のみにより汚泥を低分子化および／または無機化する場合と比較して、アルカリ剤を少量に抑えることが可能となる